

第3章 市民の教育と文化

3-1 学校教育

1 幼児教育

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
友だちとふれあい楽しく幼稚園生活を送っている園児の割合	68% (15年度)	71%	71%	74%	☆☆☆	教育委員会
幼稚園が子育て支援の場として有意義であると感じている親の割合	69% (15年度)	71%	72%	75%	☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
体験活動の充実	豊かな人間性が子どもたちに育まれるよう、市立幼稚園において、劇団などを招いての芸術鑑賞や自然体験・社会体験活動を実施	芸術鑑賞、自然体験・社会体験活動 各園毎年実施	芸術鑑賞、自然体験・社会体験活動 各園毎年実施	☆☆☆	教育委員会
子育て支援事業の充実	市立幼稚園において、園舎・園庭の開放や子育て相談などを実施 私立幼稚園が実施する子育て相談などの子育て支援事業に対し補助を実施	全園で実施 実施園数 106園	全園で実施 実施園数 109園	☆☆☆	教育委員会

2 小中学校教育

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
学校の授業がわかると 思う小中学生の割合	68% (15年度)	72%	71%	74%	☆☆☆	教育委員会
学校生活が楽しいと思 う小中学生の割合	80% (15年度)	83%	82%	84%	☆☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
英語が話せるなごやっ子の育成	子どもたちの英会話能力を向上させるため、授業やトワイライトスクールにおいて英会話指導を実施	中学校 外国人英語講師を全校に配置し、指導 1学級年35時間 小学校 外国人英語講師や英語活動アシスタントによる指導 トワイライトスクールでの指導	中学校 外国人英語講師による巡回指導 1学級年35時間 小学校 英語活動アシスタントによる指導 トワイライトスクールにおいて「英語あそび」の実施	☆☆	教育委員会
学力向上パイロット事業の推進	基礎・基本の確実な定着をはかり、確かな学力の向上に資するため、毎年16校を研究校として指定し、2年間かけて創意工夫を生かした教科指導や教育活動の展開などの実践研究を実施	実施 〔48校〕	実施 〔48校〕	☆☆☆	教育委員会
教科担任制の実施	小学校高学年を中心に、基礎・基本の確実な定着をはかるとともに、発展的な学習をすすめるため、教科担任制を実施	拡充実施	拡充実施	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
学習状況調査の実施	学習指導方法の工夫・改善に役立てるため、小学校5年生および中学校2年生を対象に学習状況調査を実施	実施	実施	☆☆☆	教育委員会
マイスクールプランの実施	総合的な学習の時間を中心に、既存の教科の枠を越えた国際理解、環境、健康・福祉、地域の伝統文化などの学習やさまざまな体験活動など、特色ある教育活動を展開	拡充実施	拡充実施	☆☆☆	教育委員会
ふれあいフレンドの推進	子どもたちが良好な人間関係を築くことの喜びを感じ、人と人とのふれあいの輪が広がるようにするため、小学校に、子どもたちの気軽な遊び相手などとなる大学生などのボランティアを派遣	実施64校	実施65校	☆☆☆	教育委員会
元気いっぱいなごやっ子の育成	児童・生徒一人ひとりについての体力・運動能力に関する個票を活用するほか、体力アップ推進校の設定により、児童・生徒の体力づくりを促進 食生活学習教材を用いた食生活指導を充実するほか、小学校において、学校栄養職員による巡回食生活指導を実施	体力・運動能力プロフィールソフトの作成、活用 体力アップ推進校 累計30校 食生活学習教材を用いた指導 小学校1・5年生、中学校1年生 学校栄養職員による巡回食生活指導の実施	体力・運動能力プロフィールソフトの作成、活用 体力アップ推進校 累計41校 食生活学習教材を用いた指導 小学校1・5年生、中学校1年生 学校栄養職員による巡回食生活指導の実施	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
「愛・地球博」国際交流の実施	愛・地球博を子どもたちが豊かな国際感覚を身につける機会として、各学校が交流国を設定し、交流を実施	交流国に関する調べ学習、交流会の開催など	交流国に関する調べ学習、交流会の開催など	☆☆☆	教育委員会
学校規模の適正化	児童・生徒数の将来にわたる見通しをふまえ、30学級を超える過大規模校の解消をはかるため、分離新設校を設置 児童・生徒数の減少が著しい小規模校について、一定規模を確保するため、地域に検討する場を設定	中学校 開校1校 小学校 建設2校 推進組織の設置	中学校 開校1校 小学校 建設1校 実施設計2校 推進組織の設置（1地域）	☆☆☆	教育委員会
新たな教育システムの検討	社会の変化や多様化するニーズに対応した魅力ある学校づくりのため、小中一貫教育および中高一貫教育について検討	教育課程などの研究	教育課程などの研究（小中一貫教育校）	☆☆	教育委員会

3 高等学校教育

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
学校生活が充実していると思う高校生の割合	66% (15年度)	69%	68%	70%	☆☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
学力向上促進事業	基礎・基本の確実な定着をはかり、確かな学力の向上に資するため、指導方法、指導体制などの実践的な研究を実施	実施 年2校	実施 年2校	☆☆☆	教育委員会
総合学科の開設	西陵商業高等学校の改編により、生徒が自らの進路を考え、希望に応じて学びたい科目を選択できる総合学科を平成17年度に開設	開設	開設	☆☆☆	教育委員会
定時制高等学校の再編	生徒や保護者のニーズに応え、社会の変化に対応した魅力ある定時制高等学校にするため、中央高等学校定時制課程(昼間)の拡充など、定時制高等学校の再編を平成17年度に実施	昼間定時制 募集4学級 夜間定時制 募集4学級	昼間定時制 募集4学級 夜間定時制 募集4学級	☆☆☆	教育委員会

4 障害児教育

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
社会的自立をするために必要な力を身につけている障害児の割合	62% (15年度)	64%	64%	66%	☆☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
特別な教育的ニーズに応じた教育の推進	障害のある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な教育的支援のあり方を検討 校内における体制づくりや研修、関係機関や保護者などとの連絡調整などを担当する教員を養成	教育的支援のあり方の方針決定 養成 300人	教育的支援のあり方の方針を決定し、全校、全教員に周知 養成 305人	☆☆☆	教育委員会
養護学校高等部の充実	高等部への進学希望の増加に対応するため、募集学級増を実施 障害の種類や程度に応じたきめ細かい教育を実施するため、高等部に重複障害学級を設置	募集14学級 全校に設置	募集14学級 〔2学級増〕 全校に設置	☆☆☆	教育委員会
南養護学校の移転改築	障害児の学習環境を整備するため、南養護学校を移転改築	移転、開校	建設、開校	☆☆☆	教育委員会

5 市立大学

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
市立大学における大学院学生在籍者のうち社会人受入数	77人 (15年度)	94人	135人	150人	☆	総務局
	☆の理由：昼夜開講制の充実やカリキュラムの再編成に努め、社会人大学院生は146人と増加したが、そのうち社会人特別選抜によるものは94人とどまったため。					
市立大学における共同研究の受入件数	—	24件	3件	7件	☆☆☆	総務局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑩～⑮の事業量等〕	実績 〔⑩～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
大学院経済学研究科の再編・拡充	社会人を対象とした日本経済・経営専攻への博士後期課程の設置にあわせて経済学研究科の再編・拡充を実施	再編・拡充	再編・拡充	☆☆☆	総務局
大学院看護学研究科博士課程の設置	看護学研究科に博士課程を設置	設置・受入	設置・受入	☆☆☆	総務局
研究活動における企業等との連携	民間企業などと多角的に連携し、研究成果の移転・活用を推進	共同研究の受入 〔受入件数6件〕 大学連携型起業家育成施設整備事業への参加	共同研究の受入 〔受入件数49件〕 大学連携型起業家育成施設整備事業への参加	☆☆☆	総務局
薬学部校舎の改築	高度な教育・研究に対応できるよう、老朽・狭あい化した薬学部校舎を改築	実施設計	基本設計	☆☆	総務局
留学生宿舎の設置	旧看護婦寮を改修し、留学生宿舎を設置	整備・開設	整備・開設	☆☆☆	総務局

3-2 生涯学習、スポーツ・レクリエーション

1 生涯学習の推進

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
生涯学習に取り組んでいる成人の割合	32% (15年度)	24%	35%	38%	☆	教育委員会
☆の理由：アンケート結果によると、生涯学習に取り組んでいない理由として、「時間的に余裕がないから」、「費用がかかるため」との回答が多く、これらの要因によって生涯学習に取り組んでいる成人の数が減少したものと考えられる。						

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑥～①⑧の事業量等〕	実績 〔①⑥～①⑧の事業量等〕	進捗状況	所管局
「現代なごや学ノススメ！」の開設	生涯学習センターにおいて、環境、防災など本市の重要課題や名古屋のまちづくりについて気軽に学習できる機会を提供	各センター 年2講座	全センター ①⑥34講座 ①⑦35講座 ①⑧31講座	☆☆☆	教育委員会
インターネット講座なごや発の開設	いつでも、どこでも学習できる機会を提供するため、インターネットを活用した講座を開設	3講座	1講座 動画配信画面 管理システムの 開発等	—	教育委員会
—の理由：アクセス数が伸び悩んだことから、事業見直しのため市民アンケートを実施し、その結果を受けて、生涯学習のポータルサイトとの連携・統合をはかった。					
自主開設講座の支援	生涯学習センターの自主グループに対し、趣味や実技に関する講座の自主的な開設を支援	年96講座	①⑥126講座 ①⑦142講座 ①⑧152講座	☆☆☆	教育委員会
トワイライトスクールの推進	放課後や休日に小学校施設を活用して子どもたちの遊びや体験、地域の人々の知識や経験を生かした世代間交流を実施	181校で実施	191校で実施 〔開設67校〕	☆☆☆	教育委員会
支所管内図書館の整備	支所管内における図書館サービスの充実をはかり、市民の学習意欲に応えるため、支所管内に図書館を整備	開館 志段味、山田	開館 志段味、山田	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
自宅とつな ぐ図書館サ ービス	情報化に対応した利便性 の高い図書館サービスを 提供するため、図書の貸 出しについてインターネ ットによる予約受付シス テムを構築	インターネット による図書 の貸出し予約 受付の実施	インターネット による図書 の貸出し予約 受付システム 開発着手	☆☆	教育委 員会
「大人の知」 の拠点づく り	市民の生涯学習を支援す るための「大人の知」の 拠点としての機能を取り 入れつつ、教育館を改築 し、21世紀にふさわしい 教育の拠点として整備	実施設計	調査検討の実 施	☆☆	教育委 員会 はじめ関 係局

2 生涯スポーツの振興

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
週1回以上スポーツを実施している成人の割合	31% (13年度)	43%	40%	50%	☆☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
なごやマイ・スポーツフェスティバル	市民がスポーツについての理解と関心を深め、市民のスポーツへの意欲が高まるよう、体育の日を中心に多彩なスポーツ・レクリエーション事業を展開	スポーツボランティア活用の充実 民間スポーツイベントとの連携	スポーツボランティア活用の充実 民間スポーツイベントとの連携	☆☆☆	教育委員会
地域ジュニアスポーツクラブ育成事業	地域で学校休業日を中心に子どもがスポーツに親しめる環境を整備するため、地域ジュニアスポーツクラブを育成	実施 全区	実施 全区	☆☆☆	教育委員会
部活動顧問派遣事業	中学校の部活動について、教員指導者がいなくても、学校の指導方針・指導計画のもとに、派遣した顧問だけで指導できる制度を新設	派遣48校	派遣48校	☆☆☆	教育委員会
ジュニアスポーツイベントの開催	子どものスポーツ活動の振興や運動部活動の活性化をはかるため、「子どもスポーツフェスタ」やトップアスリートとふれあう「わいわいスポーツアカデミー」を開催	年間参加者数 3,600人	年間参加者数 ⑬3,853人 ⑭3,440人 ⑮3,681人	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
なごやかウォーク	市民に親しまれているウォーキングを推奨し、市内の代表的な50のウォーキングコースを選定して市民に紹介するとともに、市民一斉ウォーキング大会などのイベントを実施	実施	実施	☆☆☆	教育委員会
スポーツセンターの整備	生涯スポーツの参加人口を増やすため、地域の生涯スポーツの核となるスポーツセンターを整備	着工 守山	PFI事業として選定 用地取得	☆☆	教育委員会

3 健全な青少年の育成

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
近所の人にあいさつができる子どもの割合	55% (14年度)	57% (参考値)	60%	65%	*	子ども青少年局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
子ども街角サポーターによる世話やき活動の推進	地域全体で子どもたちを見守り育てていくため、「子ども街角サポーター」による地域の世話やき活動を推進	子ども街角サポーター数 1,000人	子ども街角サポーター数 13,507人	☆☆☆	子ども青少年局
家庭教育支援事業「親学ノススメ」の展開	家庭教育セミナーなどによる学習機会の提供や啓発資料などの配布を行うほか、親子や家族でともに活動するきっかけづくりを通じて、子どもにとって親はどうあるべきかを考え、子育ての責務や楽しさを学ぶ「親学」への取り組みを推進	家庭教育セミナー参加率 (幼・小・中) 平均20% 「親学アクション」の全市的な展開	家庭教育セミナー参加率 (幼・小・中) ⑬平均18.8% 51,857人参加 ⑭平均17.1% 48,095人参加 ⑮平均15.5% 43,485人参加 「親学アクション」の全市的な展開	☆☆☆	教育委員会
「家庭の日」普及促進事業	キャンペーンや各種広報媒体などにより、毎月第3日曜日の「家庭の日」を普及するとともに、民間企業、店舗などの協力に基づくファミリー優待事業を実施	協力店舗・施設数 500か所	協力店舗・施設数 ⑬491か所 ⑭514か所 ⑮398か所	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔⑩～⑮の事業量等〕	実績 〔⑩～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
子ども体験活動情報「わくわくキッズナビ」の提供	子どもたちの自然体験、生活体験など各種体験活動を促進するため、イベントや施設などに関する情報をホームページや情報誌により提供	新規イベント掲載情報件数 月150件 ホームページアクセス件数 1日200件	新規イベント掲載情報件数 ⑩月105件 ⑪月124件 ⑫月112件 ホームページアクセス件数 ⑩1日142件 ⑪1日153件 ⑫1日184件	☆☆☆	子ども青少年局
新たな青少年教育施設の整備	青年の家に代わる新たな青少年教育の中核施設として、都心部に青少年の自主的な活動を支援する施設を整備	完成	完成	☆☆☆	子ども青少年局

3-3 文化

1 歴史・文化の保存継承と情報発信

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
名古屋城本丸御殿復元の理解度	75% (14年度)	86% (17年度参考値)	77%	80%	*	市民経済局
徳川園（池泉回遊式庭園）の年間入園者数	—	254,727人	50万人 (17年度) ※万博開催年度	30万人	☆☆☆	緑政土木局
「新修名古屋市史」資料編の刊行巻数	—	2巻	3巻	11巻	☆☆	総務局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
名古屋城本丸御殿の復元	2010年（平成22年）の復元過程の公開をめざし、市民の理解と協力を得ながら、本丸御殿の復元に着手 ・本丸御殿の復元 ・新世紀・名古屋城博の開催 ・障壁画の復元模写	基本設計 基金額累計 3億8,000万円 開催 襖絵および天井板絵制作枚数 270面	基本設計 基金額累計 17億2,100万円 開催 襖絵および天井板絵制作枚数 282面	☆☆☆	市民経済局
名古屋城西南隅櫓の解体修理	創建当時の原型を伝え国重要文化財にも指定されている西南隅櫓を一般公開できるよう解体・改修	改修	—	☆	市民経済局
	☆の理由：平成18年度に策定した「特別史跡名古屋城全体整備計画」に基づき、平成19年度以降に整備することとしたため。				

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
徳川園の整備	世界に誇りうる歴史文化公園をめざして、徳川園を平成16年秋までに整備 ・池泉回遊式庭園の整備 ・蓬左文庫の整備 ・徳川園開園から愛・地球博開催期間中にかけて催事を実施	開園 開館 催事の実施 (16～17年度)	開園 運営開始 開館 資料のデジタル化 催事の実施 主力催事6回 季節催事4回 季節装飾4回	☆☆☆	緑政土木局 教育委員会
文化のみちづくりの推進	名古屋城から徳川園に至る一帯を「文化のみち」として育み、建築遺産の保存・活用や、道路整備によるネットワーク化を推進 ・旧豊田佐助邸の活用 ・故春田鉄次郎邸の活用 ・旧川上貞奴邸の復元、公開（16年度開館予定） 白壁地区において、沿道景観と調和した道路整備を実施	貸出・公開 転貸・公開 完成・公開 完了	文化のみち総合案内表示板の設置 榑木館の取得 貸出・公開 転貸・公開 文化のみち二葉館完成・公開（平成17年2月） 完了	☆☆☆	住宅都市局、緑政土木局はじめ関係局

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
郷土ゆかりの文学資料の保存・展示の場の整備	復元する旧川上貞奴邸の一部を活用した郷土ゆかりの文学に関する資料の保存・展示の場を整備 市民との連携により、文学資料の保存・展示を実施	開館 実施	開館 実施	☆☆☆	市民経済局
歴史の里の整備	上志段味地区に残る古墳群や河岸段丘などを活用して、郷土の歴史を学ぶ場を整備	基本計画の策定	基本計画策定準備 埋蔵文化財発掘調査	☆☆	教育委員会
市史（資料編）の編さん	「新修名古屋市史」本文編編さん過程で調査・収集した歴史資料をまとめた「新修名古屋市史 資料編」を編さん・刊行	3巻刊行	校正・刊行2巻 編集・執筆2巻 資料選定2巻 準備5巻	☆☆	総務局
市史資料の公開	「新修名古屋市史」編さん過程でマイクロフィルムに収集した歴史資料を整理し、複製資料により閲覧提供	公開資料件数117件	公開資料件数66件 （複製本1,118冊）	☆☆	総務局

2 新たな文化創造・文化活動への支援

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
名古屋フィルハーモニー交響楽団の市民向け公演の回数	111件 (14年度)	109件	115件	115件	☆	市民経済局
	☆の理由：移動音楽教室・特別演奏会の依頼回数は増加したが、依頼演奏会の依頼件数が減少したため。					
文化小劇場（ホール）の利用率	69.3% (14年度)	76.3%	72%	75%	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
市民芸術村の構想の推進	実験活用としてのアートポートの実績をふまえ、市民と芸術家、異なる分野の芸術家どうしの交流の促進をめざす芸術・文化活動の場を提供	暫定的な活動の場の提供 推進方法の検討	暫定的な活動の場の提供 アートナビの実施 推進方法の検討	☆☆☆	市民経済局
芸術と科学の杜構想の推進	科学館天文館・理工館の改築および美術館新館の整備をすすめる中で、白川公園と一体となった新しい文化の拠点を創造	芸術と科学の杜基本構想の策定 科学館天文館・理工館改築の実施設計	芸術と科学の杜基本構想の策定 科学館天文館・理工館の改築基本計画等の策定	☆☆☆	教育委員会
名古屋フィルハーモニー交響楽団の活動支援	市民の交響楽団である名古屋フィルハーモニーの演奏活動を支援	支援	支援	☆☆☆	市民経済局
市民文化活動への支援	市民が自ら行う文化的活動を支援 ・市民芸術祭の開催 ・芸術文化団体活動助成および文化関係自費出版助成の実施	開催 実施	開催 実施	☆☆☆	市民経済局
文化小劇場の整備	市民が身近に利用できる地域の文化活動の拠点として、文化小劇場を整備	設置の検討（昭和、瑞穂）	設置の検討（昭和、瑞穂）	☆☆☆	市民経済局

3-4 コミュニティ・市民活動

1 コミュニティ活動の支援

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
地域パトロール活動など市民活動の参加者数	—	31万人	30万人	40万人	☆☆☆	市民経済局
町を美しくする運動の参加者数	138,727人 (14年度)	185,985人	165,000人	171,000人	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑩～⑮の事業量等〕	実績 〔⑩～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
安心・安全で快適なまちづくりの推進	市民との協働により条例を制定し、市民参画による安心・安全で快適なまちづくりを推進	条例の制定・施行 パトロール活動など市民活動の実施	条例の制定・施行 パトロール活動など市民活動の実施	☆☆☆	市民経済局はじめ関係局
町を美しくする運動の推進	市民・企業・行政のパートナーシップにより、ごみのポイ捨ての防止、ごみ減量意識の普及、愛・地球博に向けた美化意識の向上および実践活動を実施	実施	実施	☆☆☆	市民経済局
ポイ捨ての防止	美化推進重点区域を指定し、ポイ捨て防止パトロール、クリーン活動などを実施 市民、事業者、行政が協働してポイ捨てを防止するため、「名古屋クリーンパートナー制度」を創設	実施 クリーンパートナー登録 50団体	パトロール ⑩395回 ⑪398回 ⑫360回 クリーン活動 ⑩205回 ⑪183回 ⑫254回 クリーンパートナー登録 38団体	☆☆☆	環境局

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
コミュニティセンターの整備	地域住民が気軽に集まることができるコミュニティ活動の拠点であるコミュニティセンターの建設・改修を推進 コミュニティセンターを拠点とした地域活動を促進するため、各区の情報を収集・整理するとともに、交流会を開催し、情報提供を充実	コミュニティセンターの建設 〔14 館 〕 コミュニティ活動に関する情報提供の充実	コミュニティセンターの建設 〔15 館 〕 コミュニティ活動に関する情報提供の調査	☆☆	市民経済局

2 市民活動の支援

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
市内に主たる住所のあるNPO法人数	154団体 (14年度)	531団体	400団体	700団体	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
NPOの企画提案による協働事業の実施	地域の課題の解決策をNPOから募り、市とNPOとの協働により事業を実施	実施 年3件	実施 年5件	☆☆☆	市民経済局
なごやボランティア・NPOセンターの運営	民間団体によるセンターの管理・運営を実施	民間団体による管理・運営	民間団体による管理・運営	☆☆☆	市民経済局

3 魅力ある地域づくりの推進

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
区の魅力づくり事業の進捗率	63% (14年度)	85%	80%	100%	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
区の魅力づくり	地域の伝統文化やまつりなど、区の特性や課題に応じて、市民やNPOを運営主体とした魅力あふれる特色あるまちづくりを支援	特色ある区づくり推進事業の実施 パートナーシップのまちづくり研修の実施	特色ある区づくり推進事業の実施 パートナーシップのまちづくり研修の実施	☆☆☆	市民経済局 各区
ある区ネットワークづくり	身近な公園、道路、水辺を活用し、誰もが気軽に散歩などを楽しむことができる快適な歩行者空間づくりを、区民とのパートナーシップにより推進	累計10地区 〔完了3地区〕	累計9地区 〔完了2地区〕	☆☆	緑政土木局 各区

3-5 男女平等参画

1 男女平等参画の総合的な推進

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
審議会等への女性委員の登用率	21% (15年度)	32.2%	30%	40%	☆☆☆	総務局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
男女平等参画施策の総合的推進	男女平等参画推進なごや条例および男女共同参画プランなごや21に基づき施策を総合的・計画的に推進	推進	推進	☆☆☆	総務局
男女平等参画推進センターの運営	センターの管理・運営の一部をNPOなどにより実施	実施	実施	☆☆☆	総務局
	NPOなどとの協働による講座などの企画・運営	実施	実施		
市民に対する情報・学習機会の提供	男女平等参画などに関する情報提供を行うとともに、企画運営の段階から市民の参画を得て、実践的な講座などを開催	実施	実施	☆☆☆	総務局 はじめ関係局

2 女性の人権の尊重

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
市が支援している民間シェルター数	2 (15年度)	2	3	3	☆	総務局
	☆の理由：施設の増加により広範なDV被害女性の救済につながると考え、補助金の制度を関係団体に周知してきたが、申請は2件にとどまったため。					

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
女性に対する暴力防止意識の向上	女性に対する暴力の社会的認識の徹底や暴力防止のため、市民向けの講演会や職務関係者向けの研修などを実施	実施	実施	☆☆☆	総務局 はじめ関係局
女性のための相談の充実	男女平等参画推進センターにおいて、関係機関との連携をはかりながら女性への暴力などに対応する相談を実施	実施	実施	☆☆☆	総務局 はじめ関係局
	女性に対する暴力の被害者支援ネットワークとの連携を強化	実施	実施		
民間シェルターへの支援	暴力の被害から逃れる女性のための緊急一時保護施設である民間シェルターとなる住宅の家賃を補助	補助3件	⑬補助2件 ⑭補助2件 ⑮補助2件	☆☆☆	総務局

3-6 国際都市

1 国際交流・国際協力の推進

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
名古屋国際センター登録ボランティアの年間延べ活動回数	3,900回 (14年度)	4,592回	4,500回	5,000回	☆☆☆	市長室

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑩～⑬の事業量等〕	実績 〔⑩～⑬の事業量等〕	進捗状況	所管局
英文・図記号による案内施設整備の充実	本市を訪れた外国人などにとって移動しやすいまちになるよう、英文や図記号も表示された道路の案内標識を設置	地点案内標識の英文併記率 100% (主要市道以上の交差点)	地点案内標識の英文併記率 96% (主要市道以上の交差点) 〔949基〕	☆☆☆	緑政土木局
国際交流ボランティア活動の促進	名古屋国際センターにおける登録ボランティア制度を活用し、「1000人ホームステイボランティア」などのボランティア活動を促進	ボランティア年間延べ活動回数 4,500回	ボランティア年間延べ活動回数()内は万博影響分を含んだ回数) ⑩3,888回 (5,132回) ⑪4,326回 (6,125回) ⑫4,592回 名古屋ホームステイボランティアセンターの運営	☆☆☆	市長室

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗 状況	所管局
国際理解の 促進	市民の国際感覚の醸成をはかるため、なごや民間大使などによるNIC地球市民教室、母国紹介事業などを実施	実施	NIC地球市民 教室の実施 なごや民間大 使母国紹介事 業の実施 ワールド・コラ ボ・フェスタの 実施 世界語ろマイ スター制度の 運営 世界へえ？ほ う！フェステ ィバルの開催 各種講座・セミ ナー等の開催	☆☆☆	市長室
姉妹都市交 流の推進	姉妹友好都市の多方面にわたる紹介を中心とした交流事業「シスターシティ・フェスティバル」を実施	愛・地球博にあ わせて拡充実 施	愛・地球博にあ わせて拡充実 施	☆☆☆	市長室
留学生の支 援	留学生の経済的負担の軽減をはかるため、国際留学生会館において宿泊施設を提供するとともに、私費留学生に対し支援金を給付	実施	実施	☆☆☆	市長室
JICAを通じ た国際協力	JICAと連携をはかりながら、研修生や国際協力推進員を受け入れるとともに、指導、助言を行うため専門家を外国へ派遣	JICAの要請に 応じて実施	JICAの要請に 応じて実施	☆☆☆	市長室 はじめ 関係局

2 外国人市民が暮らしやすいまちづくり

●数値目標

	計画策定時の数値	18年度実績値	目標値		進捗状況	所管局
			18年度	22年度		
地域行事に参加する外国人団体等の件数	5件 (14年度)	6件	11件	16件	☆	市民経済局
☆の理由：外国人が多く在住する地域では、地域の外国人団体等が設立され、事業が定着した一方で、他の地域では新たな団体が設立されなかったため。						

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑬～⑮の事業量等〕	実績 〔⑬～⑮の事業量等〕	進捗状況	所管局
外国人市民へのサービスの充実	「広報なごや」外国語版を掲載したホームページを作成 生活情報を掲載した「名古屋生活ガイド」などの冊子、パンフレットを作成	実施 実施	英語版、ポルトガル語版、中国語版、ハングル版作成 名古屋生活ガイド（英語版、ポルトガル語版、スペイン語版、中国語版、ハングル版、フィリピン語版）の作成	☆☆☆	市長室はじめ関係局
外国人市民が地域社会に参画しやすい環境づくり	外国人市民が地域社会の一員として受け入れられ、安心して暮らしていくため、各地域で始まった多文化共生の取り組みを支援	情報提供、関係機関との連携 外国人市民とのふれあい交流事業への助成	情報提供、関係機関との連携 外国人市民とのふれあい交流事業への助成	☆☆	市民経済局